

教文会議コラボレーション総研

個別最適化によって操作され、認識が歪む

ラテラル・リーディング (横読み) をしよう。

探求学習において学校図書館に期待するものは何か  
情報の信頼性を見極めるコツやポイントはあるのか

人権と尊厳を尊重した社会参加

デジタルシティズンシップ教育

生成AIにどう向き合おうか。

講演 豊福晋平さん

国際大学 GROCM 主幹研究員 / 准教授

模擬授業①② 生成AI

本で調べる意義

コミュニケーションと想像力

学校図書館

どのように  
支援するか

デジタルシティズンシップ教育を考える総合研究会

2024.1.21 (日)  
10:00~16:00 (参集+オンライン)  
松本市勤労者福祉センター

社会参加 信頼性の高い情報

ICT 機器を使った調べ学習

個別最適化 批判的思考力

批判的な分析評価 情報探求

学びあう、語りあう、  
教文会議

<https://kyobun-kaigi.org>

情報源はどのように確認したらいいのか

実践レポート① 松井正英さん

生徒の資料・情報探索を支援して

実践レポート② 三澤五月さん

図書館を使った授業の実践

松本市勤労者福祉センター  
10時~16時  
ハイブリッド開催

1/21  
デジタル

シティズンシップ教育を考える総合研究会

2024年1月21日 (日) 松本市勤労者福祉センター  
10:00~16:00

松本市勤労者福祉センター-オンライン+参集ハイブリッド開催

長野県教育文化会議 長野市県町 593 <https://kyobun-kaigi.org> E-mail: kyobun.nagano-h@educas.jp

課題提起

ICT 機器を使った調べ学習が始まったが、オンライン上で立ち止まって考えることは少ない。情報の信頼性を見極める方法を学び、批判的に分析評価する力を身につけたい。デジタル技術を利用して社会に積極的に参加する生徒を育てるために、情報検索力や評価力、メディアバランスやオンラインの安全性などのスキルや資質を習得するとともに、他者への共感力、批判的思考力、社会に責任を持つ力などを養いたい。本で調べる意義、探究学習において学校図書館が求められる支援についてもあわせて議論したい。

2024

1/21(日)

松本市勤労者福祉センター  
教文会議

デジタルシティズンシップ教育を  
考える総合研究会

https://kyobun-kaigi.org  
長野県教育文化会議  
長野市県町 593

Kyobun.nagano-h@educas.jp 026-234-2216

講演・模擬授業

講師 豊福晋平さん

(国際大学 GROCM 主幹研究員 / 准教授)

テーマ「デジタルシティズンシップ  
教育とは何か」

模擬授業①ラテラル・リーディング（横読み）をしよう。

1つのサイトだけを見るのではなく、それに関連するさまざまなサイトを開いて対象サイトの真偽を検証する。

模擬授業②情報は、プラットフォームサービスのアルゴリズムや個別最適化によって操作され、認識が歪むことを知ろう。

実践レポート①

諏訪清陵高校・附属中学校 松井正英さん

「生徒の資料・情報探索を支援して」

図書館で、あるいはウェブサイトで、自分達の必要に応じた、かつ比較的信頼性の高い情報を得るには、ちょっとしたコツがある。

生徒たちが調べ学習や探求学習で資料・情報を探すにあたって、どんなところでつまずき、学校図書館がどのように支援しているかを報告する。

実践レポート②

木曾青峰高校 三澤五月さん

「図書館を使った授業の実践 in 木曾青峰」

本校で「図書館を使った授業」がどのように行われているのか、学校司書の立場からその様子を報告する。

どうしたら授業の中で図書館や学校司書が役立つことができるのか、先生方とお話しできたらと思う。



※オンラインと参集のハイブリッド開催です。

※お申込みと詳細は教文ホームページから。

オンライン参加希望の場合は、申込み時に登録されたメールに ZOOM の ID とパスコードをお送りします。

